

賃貸アパートに住むときに気をつけたいこと

部屋の使い方

- 契約書や入居のしおりをよく読んで使い方を守りましょう。
- 契約に書かれていない人と一緒に住むことはできません。
- 夜遅くに大きな音を出さないように注意しましょう。
- ゴミ出しのルールを守りましょう。
(ゴミの出し方は住んでいる地域によって違うので家主(管理会社)や市役所に確認しましょう。)
- 部屋のことでトラブルなどがあったときはすぐに家主(管理会社)と所属の留学生担当係へ連絡しましょう。



長期間留守にするとき



- 休暇中、一時帰国などで長期間留守にする場合は前もって家賃を払っておきましょう。
- 長期間部屋をあけることを家主(管理会社)と所属の留学生担当係にも連絡しておきましょう。

引っ越すとき

- 遅くとも引っ越す1ヶ月前までに家主(管理会社)に連絡しましょう。
- 荷物やゴミは残さず、きれいに引き渡しましょう。
- 家電や粗大ごみの出し方を事前に確認しておきましょう。



* 退去日に部屋の状態や設備について原状回復(元の状態に戻すこと)がどの程度必要かを家主(管理会社)と確認します。部屋に物が残っていたり、部屋が破損していると支払いが必要になることもあります。きれいに使い、最後はきちんと掃除をすることが大切です。

◎インバウンド付帯学総◎

もし火災やその他のアクシデントが起こったときは、入居者であるみなさんに高額な賠償が求られますので、必ず保険に入りましょう。大阪大学では「インバウンド付帯学総」という保険を用意しています。また、保証人が必要な場合は連帯保証代行システム「コープレントインシュア」も併せて利用できます。



詳しくは下記のホームページで確認してください。

日本の賃貸アパートのルール <大阪大学サポートオフィス>

<https://iss-intl.osaka-u.ac.jp/supportoffice/wp-content/uploads/2021/08/Rules-for-rental-apartments-in-Japan-ja.pdf>



入居手続き <大阪大学サポートオフィス>

<https://iss-intl.osaka-u.ac.jp/supportoffice/jpn/housing/procedures/move-in/>